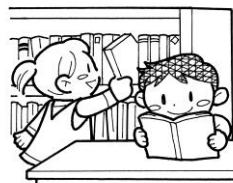


図書だより



令和3年 6月 2日

担当 山本 尚美

No.3

学校サポート隊の読み聞かせがスタートします！！

今年から月に1回程度、学校サポート隊のみなさんに読み聞かせに来ていただくことになりました。

以下の日程でお世話になります。子どもたちは、サポート隊の方々の優しい読み口に、あっという間にお話の世界に引き込まれることでしょう。よく知っているお話でも、誰かに読み聞かせてもらうのは、子どもたちにとって格別な時間だと思います。

1 学期の予定は以下の通りです。

6 / 11 7 / 9



読み聞かせでコミュニケーションを！

学校では、なかよし班や、高学年、図書委員会、学校サポート隊による読み聞かせが毎月のようにあります。子どもたちは、繰り返し本を読んでくれたり、一緒に物語を楽しんだりする人たちが近くにいることによって、お話の楽しさや愛情を感じていきます。ご家庭でも、テレビやゲームを制限した時間を利用して読み聞かせをし、親子でふれあう時間を作ってみられてはいかがでしょうか。親にとっても、子どものすてきな表情を通して、子育ての楽しさを感じることができます。

読み聞かせの はぐくむもの

「こころ」と「ことば」 を育てます

子どもは、家族の温かなぬくもりを感じて満足し、言葉で気持ちを通わす喜びを感じます。

家族への信頼が 深まります

絵本や本を通してふれあう時間は、親子にとって楽しいひとときになり、親への愛情や信頼が深まります。

学ぶ力の基礎を 作ります

本がつくる言葉の世界にふれることは、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かにします。読書好きな児童は、文章読解力が、概ね高いです。

